

# 疾患別診療計画書

## 肩鏡視下手術 1

手術までに承諾書を提出ください

手術終了後、主治医もしくは副主治医より説明がありますので御家族のかたはお待ちください

合併症がなければ退院は7～14日目になります 退院後の生活について不安のある方は主治医か担当看護師に早めにご相談ください



経過	入院	手術日		1日目	2日目	3日目
		術前日	術前			
<b>治療</b> <b>薬剤</b> (点滴・内服)	痛みが強い時は、坐薬や痛み止めを使用しますので看護師までお知らせ下さい  以前より使用している薬を薬剤師または看護師にお知らせ下さい (目薬や貼り薬・塗り薬も教えて下さい)  抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は、手術の為に中止します	外来で麻酔科受診が済んでいない方は診察があります  術前から点滴を入れます (午前中手術予定の方は手術室で入れます)  手術中に抗生剤の点滴を行います  静脈血栓予防のため弾性ストッキングを使用します	手術後、5時間酸素をします  帰宅後、1回抗生剤の点滴をします  		火・金曜日に傷の消毒を行います (変更する場合があります)	
<b>検査</b>				採血を行います	採血を行います	
<b>処置</b>			前開きパジャマに着替えます			
<b>食事</b> (栄養士による指導も含む)	症状に合わせて食事を出しますアレルギーがありましたら気軽に伝えてください	21時以降は麻酔科の指示で食べることが出来ません  飲水は3時まで可能です	手術後5時間目より、飲水が可能になります	吐き気がなければ朝から食事が食べられます症状に合わせて食事を出します		
<b>安静度</b>	特に制限はありません			手術後はベッド上安静になります ベッドが30度まであげられます	装具を装着し歩行が可能になります	
<b>リハビリ</b> (OT・PTによる指導も含む)	手術後に装着する装具を合わせます			病棟でリハビリを行います  	リハビリ室でのリハビリを開始します	
<b>清潔</b>	制限はありません  	入浴します	朝、洗面、歯磨きは行ってよいです ただし水は飲まないようにしてください	看護師がタオルで体を拭きます  2日目以降、医師の許可があれば防止シャワーが可能となります		
<b>排泄</b>				排尿は管が入っているためベッドから降りる必要はありません 便はベッド上で排泄していただきます	排尿の管を抜きます	
<b>準備物品</b>	着替え3～4枚(面会の方が来られる日数に合わせて) (手術時には弾性ストッキングのサイズを測定します)					
<b>患者様及びご家族への説明</b>	◎手術について不明点があれば遠慮無く聞いて下さい ◎看護師が入院生活について説明します ◎薬剤師が薬について説明します(術前、後) ◎看護師より手術前のオリエンテーションを行います	麻酔承諾書にサインし、看護師に渡してください	手術が終わった時点でご家族に医師から手術についての説明を行います  ご心配な点や不安な点がございましたらご相談ください	頭痛、吐き気のある場合はお申し出下さい		

肩鏡視下手術 2

経過	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	
治療薬剤 (点滴・内服)	火・金曜日に傷の消毒を行います (変更する場合があります)											
検査			医師の指示により採血とレントゲン撮影を適宜行います									
処置												必要であれば抜糸を行いません
食事 (栄養士による指導も含む)												
安静度	装具装着しフリー											
リハビリ	装具を装着しリハビリを行います										振り運動を開始します	
清潔	タオルで体を拭きます		医師の指示で防水シャワーが可能になります									
排泄												
準備物品												
患者様及びご家族への説明	シャワー浴、入浴の方法を看護師より説明します 7日目から許可があれば退院可能です											